

# 気支校コミスク通信

令和7年度  
第1号  
R7.6.25

## 深まる議論!!2回目の熟議を行いました。～第1回学校運営協議会開催～

昨年度より設置されましたコミュニティ・スクールの2年目がスタートし、5月14日（水）に令和7年度の第1回学校運営協議会を開催いたしました。

今回は、右のテーマについて昨年度の熟議でまとめた①リーフレットの作成、②作品の常設展示について、両部会に分かれて熟議を行いました。その様子をお知らせいたします。

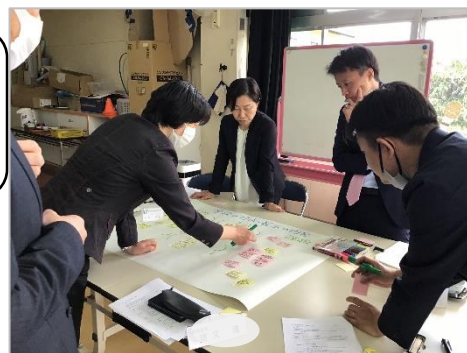
### ～ 昨年度の熟議のテーマ ～

学校教育目標及び共生社会  
の実現に向けて  
本校の教育や児童生徒のことを  
地域の方にもっと知ってもら  
うためにはどうしたらよいか？

### 【熟議の様子と流れ】



自分の考え等を付箋  
に書き、説明しながら  
貼っていきます。



発表して考えをグル  
ーピングして整理し  
ていきます。



それぞれの部会でま  
とめた内容を全体で  
共有しました。

リーフレット作成部会で話し合われたこと
<p>◇リーフレットの内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の基本情報、学習の様子、どんな子供たちがいるか、居住地校交流学习の様子、行事の予定、教師の一日の様子、児童生徒が描いた作品やイラスト等の掲載、学校 HP の QR コード</li> </ul> <p>◇作成の手段について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館でパンフレット作成教室を実施して、参加者やジュニアリーダー等に支援学校の情報を提供して、それを題材にして作成してもらうのはどうか。</li> </ul> <p>◇検討が必要なことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作成の財源をどうするか。 →スポンサーを募る。オリジナルグッズを作成、販売する。(学校の製品販売会の機会に合わせて)</li> <li>・個人情報の取り扱いについてどうするか。 →児童生徒の保護者の承諾を取る。</li> <li>・教師の負担感がないようにしていくためにどうするか。 →地域を巻き込んでいく。</li> <li>・どこに置くか。 →公民館、市内の行政機関や商業施設、地域の幼保小中高、ケーウエーブ、福祉事業所等</li> <li>・周知の仕方をどうするか。 →自由に手取り、回覧、学校の公式 Line を開設</li> </ul>
作品の常設展示会部会で話し合われたこと
<p>◇展示場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所、公民館、合同庁舎、市内の小中学校、地域のコミュニティセンター、市立病院、イオンや飲食店等の商業施設、宿泊施設、大谷海岸等の道の駅、県庁1階ロビー、統合によって使用されなくなった学校の校舎や施設、Pier 7 などはどうか。</li> </ul> <p>◇展示内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の作品(絵、書など)、制作過程が分かる写真、作者の写真、学校紹介 DVD の視聴、学校行事の写真展(季節ごと)、虎舞など。児童生徒だけでなく、地域の人と一緒に作った作品を展示する。特別な物ではなく、普段制作している作品を展示する。</li> </ul> <p>◇展示方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個展のような方法、各小中学校をまわっての移動展示会、小中学校や公民館の一角に飾るなど。</li> </ul> <p>◇検討が必要なことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示期間や入れ替えるタイミングについて →ターゲットを決め、教員の負担感なくできる形で今後検討する。また、作品については、現在どのような作品が展示できそうかを学校で把握しておく。</li> <li>・作品のメンテナンスについて →学校の職員で担当を決める。手をつなぐ育成会と協力してはどうか。場所や展示作品の数をしぼる等、無理なく実施する。</li> <li>・継続的な作品展にするために →すぐに実施できる形からスタートし、中・長期的な視点をもって進めてはどうか。小スペースから徐々に広いスペース、廃校など空き施設での他団体とコラボレーションしての常設展示に発展させていくなど。教員の公務分掌に作品展担当を作り、継続的に行える体制を整理する。</li> </ul>
今後について
<p>○地域の人材や資源が豊富にある松岩公民館と連携し、できることから始めていく。そのために、公民館長にオブザーバーとして学校運営協議会に参加していただき、意見等をいただく。</p>